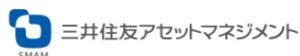


グローイング台湾株式ファンド



格付: **C + 4**



主に台湾の取引所に上場している株式に投資を行う投資信託です。

属性

投資信託

対象

台湾関連企業の株式

利回り

2.14%

概要

台湾で事業展開を行っている割安な優良企業の株式や、世界各国の取引所に上場している台湾関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指す。3月、9月決算。

リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	TWD
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元: 三井住友アセットマネジメント株式会社

Web: <http://www.smam-ip.com/index.html>

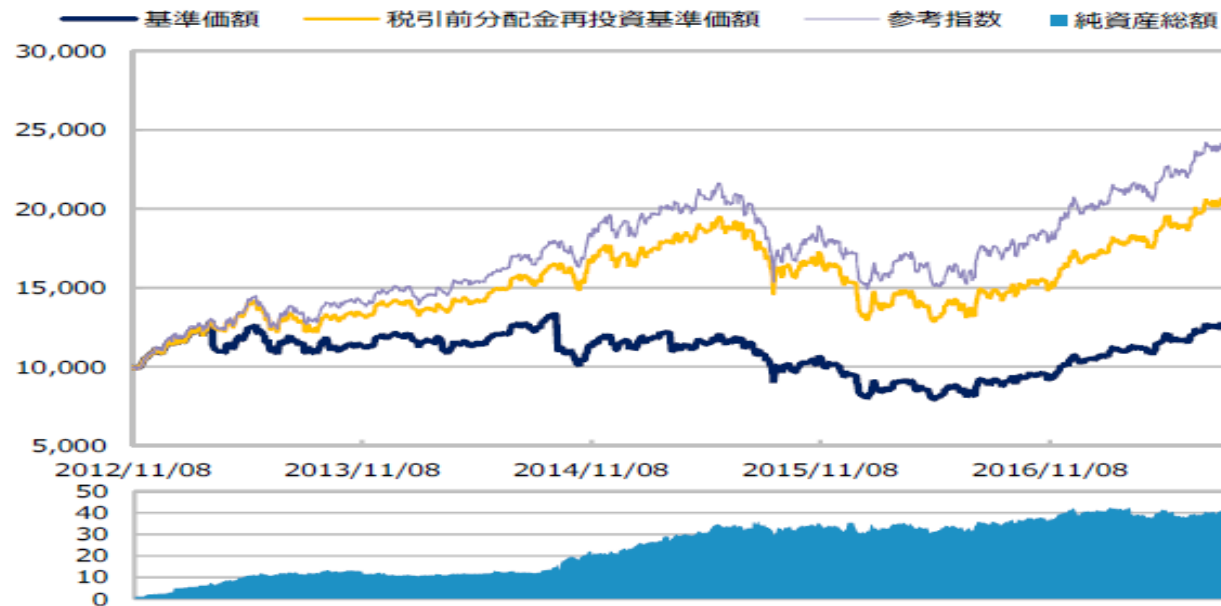
所在地: 東京都港区愛宕二丁目5番1号

愛宕グリーンヒルズMORIタワー 28階

Summary

本投資信託の銘柄選定にあたっては、「成長力と収益性」、「製品戦略と競争状況」、「政策と規制」、「コーポレートガバナンス」、「財務健全性や資本政策」の5項目を中心に調査を行い厳選している。8月の台湾株式市場は、北朝鮮の弾道ミサイル発射による地政学リスクの高まりなどから不安定化したものの、月末には回復し、高値での推移となった。結果、2017年に入ってから月間ベースでは8か月連続の上昇となった。今後、短期的には、北朝鮮情勢への懸念から調整される局面が想定されるものの、中期的に台湾株式市場は緩やかな上昇を継続すると予想。以後の銘柄選択では、中長期の競争力を有するものを選別して保有し、安定した成長が期待される銘柄や、ニッチ市場で特色ある商品を持った中・小型の優良企業の中から、成長性に対して割安感の残る銘柄などを選別投資する方針としている。以上のことから、リターン面を「C +」、リスクを「4」と判断する。

基準価額・純資産総額の推移 (円・百万円)



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。